



平成22年5月26日

各 位

会社名 大崎電気工業株式会社
代表者名 取締役会長 渡邊 佳 英
(コード番号 6644 東証第1部)
問合せ先 取締役経営戦略室長 高野澄雄
(TEL. 03-3443-9133)

株式会社日立製作所との提携に関するお知らせ

大崎電気工業株式会社(以下、当社)は、株式会社日立製作所(以下、日立)とグローバル市場における次世代電力網(スマートグリッド)関連事業で協力関係を構築することで合意しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 提携の理由

地球温暖化防止に向け、「低炭素社会の実現」が世界的な課題として認識されており、電力網には、これまで求められていた安全性、効率性の維持・向上に加えて、電力の消費と発電の状態を把握することで、風力発電や太陽光発電といったエネルギーの供給方法の多様化と、オール電化、電気自動車システムなど需要側の広がりが進展していく中、双方のバランスを取りながら、フレキシブルに電力の流れを制御する次世代電力網の構築が求められています。

グローバル市場においてスマートグリッド関連事業を展開していく上で、当社の電力量計(メーター)技術と、日立のシステム、通信技術等、両社の強みを活かした相互補完を図ることが相乗効果をもたらしていくものと考えております。

2. 提携の内容

両社の強みを活かし、AMI(AMI: Advanced Metering Infrastructure)に関わる通信機能付電子式電力量計(スマートメーター)、アクセス系・基幹系ネットワーク、メーター情報の収集・管理システムから、配電・営業システムなどの分野における製品を含めたトータルソリューションを提供してまいります。

今後、国内外でのスマートグリッドに関する実証試験への共同参画や機器、システムの共同開発なども検討していきます。

3. 株式会社日立製作所の概要

- (1)商 号 株式会社 日立製作所
- (2)代 表 者 代表執行役 執行役社長 中西 宏明
- (3)所 在 地 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
- (4)設 立 年 月 大正9年(1920年)2月1日
- (5)主な事業内容 情報・通信システム、電力システム、社会・産業システム、電子装置・システム、建設機械、高機能材料、オートモティブシステム、コンポーネント・デバイス、デジタルメディア・民生機器、金融サービスに係る製品の開発、生産、販売およびサービス
- (6)決 算 期 3月
- (7)従 業 員 数 31,065名(2010年3月末日現在)

4. 今後の見通し

本件が当社の当期業績に与える影響は軽微であります。なお、今後本件が進展し、業績に重要な影響が見込まれる場合には、別途公表いたします。

以 上

2010年5月26日
株式会社日立製作所
大崎電気工業株式会社

日立製作所と大崎電気工業がグローバル市場における スマートグリッド関連事業で提携

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)と大崎電気工業株式会社(代表取締役会長:渡邊 佳英/以下、大崎電気)は、このたび、グローバル市場における先進的自動検針インフラ(AMI:Advanced Metering Infrastructure)を用いたソリューションの提供など、スマートグリッド(次世代電力網)関連事業において、協力関係を構築することで合意しました。具体的には、AMIに関わる通信機能付電子式電力量計(メーター)、アクセス系・基幹系ネットワーク、メーター情報の収集・管理システムから、配電・営業システムなどの分野における製品を含めたグローバルでのソリューションの提供について、日立のシステム、通信技術と大崎電気のメーター技術など、両社の強みを活かした相互補完を図り、グローバル市場でのAMIトータルソリューションを提供していきます。また、今後、国内外でのスマートグリッドに関する実証試験への共同参画や機器、システムの共同開発なども検討していきます。

地球温暖化防止に向け、「低炭素社会の実現」が世界的な課題として認識されており、電力網には、これまで求められていた安全性、効率性の維持・向上に加えて、電力の消費と発電の状態を把握することで、風力発電や太陽光発電といったエネルギーの供給方法の多様化と、オール電化、電気自動車システムなど需要側の広がりが進展する中でも、双方のバランスを取りながら、フレキシブルに電力の流れを制御する次世代電力網の構築が求められています。

日立は、発電、送電、変電、配電に関わる電力・エネルギー機器、電力系統安定化システム送配電系統監視制御システムやメーター情報の収集などのフロント・システム、設備管理、料金システムなどのバックオフィスシステム、さらにはエネルギーサービスカンパニー(ESCO)、各種認証技術など、電力、電機、情報・通信、制御システム分野における豊富な実績、技術、ノウハウを有しています。特にAMI向けの通信技術や、出力の不安定な新エネルギー電源が増加した際に課題となる電力系統に及ぼす影響を抑える系統安定化技術など、スマートグリッドで必要となる情報通信技術や制御技術を多く有しており、電力・電機システムと情報通信システムの両分野で強みを持つ、日立の独自性を生かしたスマートグリッド関連システムの開発を進めています。

大崎電気は、計測・制御及び情報通信に関する技術と製品の提供を通して、エネルギーの有効活用に努めています。電力会社各社とグッドパートナーシップを発揮することにより、日本の産業活動やエネルギー供給基盤の構築にも貢献しています。電力量計(メーター)の開発では60年以上

の歴史を持ち、機械式から電子式、そして最新のスマートメーターまで手がけるトップメーカーとして、その技術力は市場から高く評価されています。特に国内外向けのスマートメーターの開発、製造、販売について多くの経験と豊富なノウハウを有しており、最近は最新鋭のスマートメーターを欧州市場向けに販売を開始しています。今後は、グローバル市場においても、拡大するスマートメーター市場に向けて新製品開発を進めていきます。

今回の提携により、両社は、グローバル市場において、スマートグリッド事業の核として今後伸長が期待される AMI に関わる一貫したソリューションの提供が可能になります。両社の技術を結集することで、電力流通インフラシステムのさらなる効率化と信頼性を高め、低炭素社会の実現に貢献していきます。

■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立製作所 ブランド・コミュニケーション本部 広報・IR 部 [担当:柴谷、山路]
〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 6 号
TEL 03-5208-9323 (直通)

大崎電気工業株式会社 経営戦略室 経営企画グループ [担当:小野澤]
〒141-8646 東京都品川区東五反田二丁目 10 番 2 号
TEL 03-3443-9133 (直通)

以上